

アマラント オペラ公演 G.プッチーニ作曲 オペラ「ラ・ボエーム」
キャスト及び合唱 オーディション要項

アマラント オペラでは、2009年4月にプッチーニ作曲オペラ「ラ・ボエーム」を、市川市文化会館小ホールにて上演します。つきましては、下記の要領にてキャストイング オーディションを実施いたします。

記

- 1.オーディション日時：2008年5月5日（月・祝）
- 2.オーディション会場：イタリア文化会館アニュエッリホール
- 3.応募資格：大学または短期大学で声楽の専門教育を受けた者、或はそれと同等の力量を持つ者
但し、合唱はその限りでない
- 4.公演内容 演 目：プッチーニ『ラ・ボエーム』全幕 字幕付言語上演 ダブルキャスト2回公演
指 揮：吉田 裕史 演 出：ダリオ ポニッスィ
会 場：市川市文化会館小ホール
公演日：2009年4月25日(土)・26日(日)
稽 古：2009年2月より音楽稽古開始予定
合唱は2009年1月より稽古開始予定（土曜・日曜が中心の稽古となります）
2009年3月より立ち稽古開始予定
- 5.オーディション役名：ミミ MIMI (Sop)／ムゼッタ MUSETTA (Sop)／ロドルフォ RODOLFO (Ten)／
マルチェルロ MARCELLO (Bar)／ショナール SCHAUNARD (Bar)／コルリーネ COLLINE (Bas)／
ベノア BENOÎT (Bass)／アルチンドーロ ALCINDORO (Bass)／その他／合唱（全パート）
- 6.課題曲（Ricordi 版ヴォーカルスコアより）
出演希望の役名を各自指定し、該当する課題にてオーディションを受けていただきます。
2役併願の方はその旨、応募用紙にお書き添えください。
ミミ 1) 第1幕 練習番号 35 番～39 番の前 “Si. Mi chiamano Mimi”
2) 第1幕 練習番号 41 番～1 幕終わりまで
3) 第3幕 練習番号 26 番～29 番まで “Donde lieta”
ムゼッタ 1) 第2幕 練習番号 21 番～アリア終わりまで “Quando men vo”
2) 第4幕 練習番号 29 番～30 番前まで
ロドルフォ 1) 第1幕 練習番号 30 番～練習番号 35 番前 “Che gelida manina”
2) 第1幕 練習番号 41 番～1 幕終わりまで
3) 第3幕 練習番号 19 番～23 番8小節目まで
マルチェルロ 1) 第1幕 練習番号 1 番の前 “Questo marrosso”～
練習番号 4 番 “Sacrificiam la sedia!” まで
2) 第2幕 練習番号 25 番～26 番の前まで
ショナール 1) 第1幕 練習番号 14 番前～練習番号 17 番前まで
コルリーネ 1) 第4幕 練習番号 19 番～ANDANTINO 前まで
ベノア／アルチンドーロ 1) 任意のオペラ・アリア1曲
その他の役（含、合唱） 1) 任意の声楽曲（オペラアリアが望ましい）
※暗譜が望ましいですが、譜面持ち込みも可とします。
- 7.応募方法：応募用紙に必要事項を記入の上、4月26日（土）までに【必着】、アマラント オペラ オーディション係
海津宛に Fax.送信、E-mail 送信、郵送、いずれかの方法で提出してください。用紙は Fax.もしくは E-mail
で請求いただくか、ホームページ URL <http://www.amaranto-opera.biz/audition.html> よりダウンロード
してください。応募締切の後、集合時間等は別途ご連絡いたします。
- 8.オーディション審査料：8,000 円
役を兼ねての申し込みに関しても、1 役分の審査料となります。当日受付にてお支払いください。
- 9.伴奏者：各自ご手配ください。（譜めくりの方についても、必要な方は各自ご手配ください。）

